在イスラエル国・レバノン共和国邦人等輸送の終結について

- 1 自衛隊は、イスラエル・パレスチナ情勢に鑑み、令和5年10月及び 11月にイスラエル国に滞在する邦人等の輸送を実施しました。また、 レバノン情勢に鑑み、令和6年10月にレバノン共和国に滞在する邦人 等の輸送を実施しました。
- 2 その後も、自衛隊は本邦において情勢の急変等に即応できる態勢を維持してきました。
- 3 本日、現地における邦人等の輸送にかかる所要等を総合的に勘案し、 外務大臣から、防衛大臣に対し、当該邦人等の輸送に係る措置の終結に ついて依頼があり、これを受けて、防衛大臣から自衛隊部隊に対し、当 該邦人等の輸送の終結を命じました。
- 4 防衛省・自衛隊は、引き続き、情勢を注視し、邦人退避を含むいかなる事態にも対応できるよう、万全を期してまいります。

(活動の概要)

- ・ 令和5年10月21日、航空自衛隊のKC-767空中給油・輸送機1機により邦 人等83名をイスラエルから本邦に輸送
- ・ 令和5年11月3日、航空自衛隊のKC-767空中給油・輸送機1機により邦人 等46名をイスラエルから本邦に輸送
- ・ 令和6年10月4日、航空自衛隊のC-2輸送機1機により邦人等16名をレバノンからヨルダンに輸送